

## 一般質問とは？

三田市のまちづくりに関する方針や、市の暮らしに関連する制度・事業などについて議員が質問することです。質問の中で議員が「こうしては？」と提案することも多く、議員が自分の政策を実現するためのツールの一つです。

6月定例会では、15人の議員が質問に立ちました。



三田市議会 議場

# Q & A 議員がきく「一般質問」

代表質問

60分



個人質問

40分

一問一答制と一括制を採用しています。

会派代表質問は2テーマ、個人質問は1テーマを掲載しています

### 代表質問

## 市長ならではの市政とは？

Q 今後の三田市について市長の思いは？

A 「住んでよかった」と実感できるまちに

この4年間の取り組みで、市民に約束したマニフェストはほぼ達成できる見込みとなりました。今後は「子育てしやすいまち」「安心して暮らせるまち」「にぎわいと活力のあるまち」「環境にやさしいまち」「信頼される市役所」の5つをキーワードに、「住んでよかった」と実感してもらえるまちを実現します。(市長)

### 市長



森本政直議員 (真正会)

## JR三田駅北口への路線バス乗り入れ

### 都市整備

Q バス路線の変更で一部の利用者は不便になったのでは？(森本議員)



### A 利用者に配慮した運行計画を検討中

北口への路線バス乗り入れは、駅周辺の交通を分散し渋滞緩和などを図るため4月から行っていますが、見直しについての声も寄せられています。秋のダイヤ改正時期をめどに、利用者に配慮した運行ができるようバス事業者と協議を進めます。(都市整備部長)

他の質問 高平交流センターの指定管理者制度導入

## 議員の定数や報酬について？

### 議会

Q 市長は議員の定数と報酬、専業・兼業についてどう考えますか？

A 報酬は第三者機関での適正な判断が必要

議員定数については、現在条例改正の直接請求が行われており、意見を述べることは差し控えます。報酬については、第三者機関である特別職報酬等審議会の答申を得たものであり、行政改革後、第三者機関に判断を委ねるべきものと考えています。議



前中敏弘議員 (自由民主党)

説明 マニフェスト: 宣言書の意味で、政治家や政党などの個人や団体が活動方針や実現したい政策を有権者に知らせるための文書のこと。

説明 特別職報酬等審議会: 市長、副市長及び教育長の給料の額、市議会議員の議員報酬の額などについて審議する機関。

員の兼業・専業については、市民のニーズにあった活動に専念していただくためには専業がよいのではと考えます。(市長)

## 災害時の危機管理は？

### 防災

Q 市の防災拠点として武庫川沿いの市役所は大丈夫ですか？(前中議員)

A 市役所敷地全体の地盤をかさ上げします

武庫川氾濫により想定される市役所周辺の浸水50cmに備え、地域の皆さんと安全な避難経路を確認するなど減災の取り組みを行います。新庁舎建設時には50cm～1mの盛り土で地盤をかさ上げすることで浸水を防ぎ、防災拠点としての機能を維持します。(企画財政部長)

他の質問 再選出馬表明以降の市長の政治姿勢

## 三田市で囲碁のタイトル戦を

### 文化

Q 碁のタイトル戦を三田市で開催して、市の知名度アップにつなげては？

A 開催に向け調査します

坂井碁聖の輝かしいご活躍は三田市の誇りです。脳の活性化、青少年育成などにも役立つと考えています。タイトル戦誘致の可能性を探っていきます。(副市長)



厚地弘行議員 (新政みらい)

## こう考える「男女共同参画」

### 人権

Q 社会的性差は認める、家族の大切さ、役割は必要。結果の平等ではなく、機会の平等を求めべき。(厚地議員)

A 個人の意思を尊重

三田市がめざす男女共同参画社会は、男らしさ・女らしさをなくし画一的に扱おうとするものではありません。(まちづくり部長)

『家族』は社会生活の基本。理念に盛り込めるか十分に議論します。(市長)

他の質問 個人情報保護の誤解除消/三木市の産業廃棄物最終処分場

## 「三田牛・肉」の生産拡大を！

### 農業

Q 三田が誇るブランド「三田牛・肉」の生産を拡大しては？また、三田食肉センターの経営状態は？

A 繁殖牛増でブランド強化

三田市の畜産農家のほとんどは子牛を育



榎田充議員 (民主党三田)

説明 男女共同参画: 男女が均等に、自らの意思によって社会のあらゆる分野で活動に参画することができ、共に責任を担うべきという考え方。

説明 教育委員: 市長が議会に提案し、同意を得て任命する市の教育方針の決定などを行う委員のこと。

説明 戸別所得補償制度: 販売価格が生産費を下回っている作物を対象に、その差額を交付することで、農業経営の安定生産力の確保を図る制度

てる肥育であり、今後は三田牛存続のため繁殖牛を増やす研究をすすめます。三田食肉センターの経営状態は、平成22年度の処理数が対平成14年度比で半減と厳しいですが、平成21年度から子牛買入時や出荷時に一定額を補助するなどの奨励事業を進めた結果、徐々に出荷数が増えています。(経済環境部長)

## 教育委員の選任について

### 教育

Q 市内幼小中校舎の勤務経験者を教育委員に選任しては？(檜田議員)

A 偏りが生じないように任命

市内小学校園勤務経験者の教育委員会への参画は意義があると考えますが、それだけを要件とするのではなく、教育学術・文化に識見を持つ人物を、人格・年齢・性別などに偏りが生じないように任命していきます。(市長)

他の質問 東日本大震災の影響/空き家対策/教育上の諸問題

## 厳しい農業…三田の戦略は？

### 農業

Q 今後の農業と戸別所得補償制度の展開は？

A 地産地消プロジェクトの実行

平成19年策定の「食と農の進行ビジョン」の下、県・JA・市が連携して「三田市農業戦略会議」を立ち上げています。計画を見直ししながら、地産地消プロジェクトなどを推進していきます。(市長) 戸別所得補償制度活用に向け、農家への説明を徹底します。(経済環境部長)



福田秀章議員 (盟友会)

## どうする？三田のエネルギー対策

### エコ

Q 住宅用太陽光発電設備の補助制度を導入しては？(福田議員)

A 補助制度導入時期を判断

東日本大震災以降、太陽光や風力など再生エネルギーへの関心が高まり、現在兵庫県でも補助制度導入に向けた予算が提案されています。今後は、国や県、近隣市の動向を注視しながら補助制度の導入時期を判断します。(市長)

他の質問 節電対策/防災教育/新三田駅周辺まちづくり/富士が丘2丁目内交差点